

鹿児島県漁海況週報

平成23年1月6日発行(12月30日～1月5日)
第2386報【旧暦：11月25日～12月2日/月齢24.4～0.7/潮汐：長潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

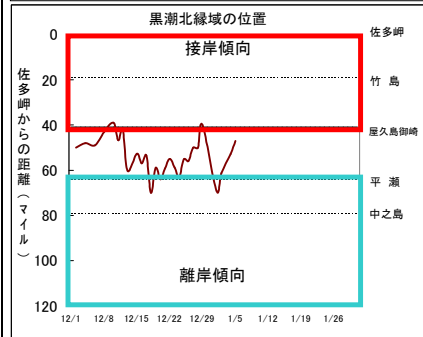
黒潮北縁域は1月5日現在、屋久島御崎の南6マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は1月4日現在、78マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先々週と比較して、全海域で0.7～2.7℃降温した。平年比較では、与路島で“著しく低め”、佐多岬、竹島、屋久島御崎で“かなり低め”、黒潮流域、鹿児島、中之島、笠利崎、与論で“やや低め”、甌海峡で“平年並み”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先々週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.1	-1.1	-0.8	やや低め
鹿児島	17.1	-1.7	-0.8	やや低め
佐多岬	17.5	-2.7	-2.2	かなり低め
竹島	19.3	-1.8	-1.8	かなり低め
屋久島御崎	20.0	-1.0	-1.6	かなり低め
中之島	22.1	-1.0	-0.7	やや低め
笠利崎	21.2	-1.2	-0.8	やや低め
与路島	21.0	-1.9	-1.4	著しく低め
与論	21.8	-1.4	-0.7	やや低め
甌海峡	17.6	-0.7	-0.1	平年並み

鹿児島ー那覇定期客船観測は1/6
串木野ー甌定期客船観測は1/4-6

【漁況】

○今週の特徴

年末から続く時化のために全体に低調な漁模様。

○定置網

西薩海域では、ススキ(500～600g)が50kg/日の入網。西薩南部海域では、サワ(0.6～3kg)が週計で1.2トン、タチウオ(400g)が週計で500kg、マヅ(80～200g)が週計で800kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハマエフキ(1.7～2kg)が150～300尾/日、アオジ(250～300g)が1日のみ1.3トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で23統がマヅ小、スルメカ、カマス主体に19トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカワリ、スルメカ、サワ主体に2.8トンの入網。熊毛海域では、スマ(1～4kg)が20尾/日、キハダ(6～7kg)が2～3尾/日の入網。

○キビナゴ刺網

甌海域では6～7箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

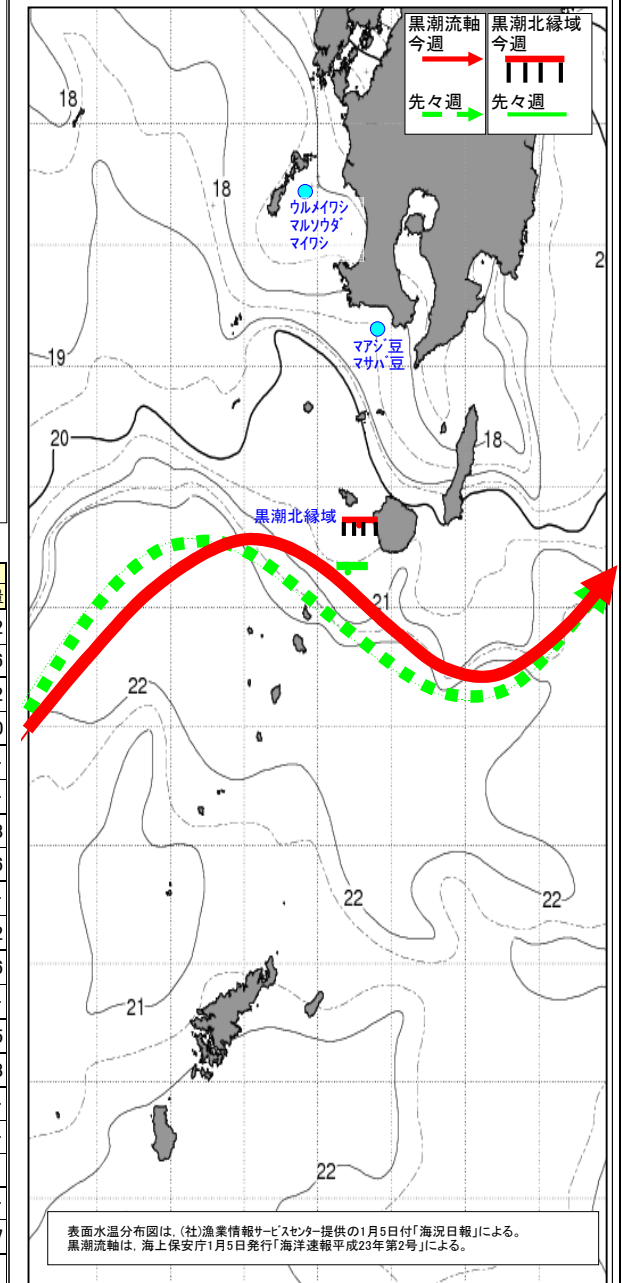
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	※前年同期(第2337)			
								前週	前週	前年同期	前年同期
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	0	—		—		3	38	5	62
		中	1	6	甌東	ウルメイワシ48 マルソウダ27 マヅ小24	5.5	2	51	4	66
	枕崎	大	0	—			—	3	135	2	92
		中	1	2	開聞沖	マヅ豆71 マサハ豆25	2.1	3	35	10	270
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	0	0			—	6	173	7	153	
	中	2	8			3.8	5	86	14	336	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	2	552	
棒受網	阿久根	0	—			—	0	—	6	6	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	23	19		マヅ小45 スルメカ21 カマス11	0.8	48	10	55	15	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	0	—	
		中	0	—			—	0	—	0	—
カツオ竿釣	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	—
	海旋	大	0	—			—	2	725	3	1,781
		小	0	—			—	0	—	0	—
海外旋網	山川	中	0	—		—	0	—	0	—	
		海旋	0	—			—	2	1,292	2	1,007
瀬戸内	小	0	—			—	—	—	—	—	

○ブリ銅付け

西薩南部では、4kgサイズを7～130尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、6～9kgサイズを8～20尾/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、曳縄でサワ(0.6～2kg)を20～30kg/隻・日、刺縄でヒラメ(1～2kg)を10kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣でコサハ(600～700g)を1日1隻のみ150尾の漁。奄美海域では、2日操業の旗流釣りでヒナガ(15～16kg)を10尾/隻、キハダ(20kg)を4尾/隻、マハチ(20kg)を2尾/隻、4日操業の旗流釣りでソデイ(8kg)を20ハイ/隻、3日操業の延縄でマイ(4～6kg)を30尾、ムツ(1kg)を40尾/隻、一本釣でナンヨウキン(1kg)を10kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の1月5日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁1月5日発行「海洋通報平成23年第2号」による。